

令和五年十月二十二日 係就任式

神 示

神魂に 救われ 守られ 「人生」導かれていく体験を
家族に語り 奇跡を共有する救世心が

係の人生を支えている

なぜ 今日 我は 係立場を受けるのか

その救世心を見詰める時

救われた体験が

教会愛を育て 神魂に向ける感謝心を強くする

この感謝心が

信者 その家族に関わる救世心を深めて行く

「教え」を学び 「真理」で関わり

「和のある家庭」を神魂に求める姿が

信者 その家族の信頼を生み

「希望の光」を通す人生の手本となる

その姿が 得徳となり

我と我が家族の人生を 開運へと導いてゆく

係に申す

我が任は 「教え」に生きて

「真理」で家族と関わる姿を

信者 その家族に示すこと

我が立場は 心正しい信者の道を歩む手本と成ること
係の任と立場を悟って

いよいよ「希望の光」が我が「家庭」に通る

よって 守りも 救いも大きい

「心の道」に良き因を残し 我が「家庭」は栄えてゆく